

## 会 議 録 (概要)

会議の名称	第2回佐渡市歴史的風致維持向上協議会
開催日時	平成31年3月19日(火) 午前10時00分開会～午前11時30分閉会
場所	佐渡市役所 大会議室
議題	<p>報告事項</p> <p>(1) 市民ワークショップについて</p> <p>(2) 事業検討部会の設置について</p> <p>(3) 庁内検討会議の進捗について</p> <p>(4) 文化財の関連計画について</p> <p>議事</p> <p>(1) 佐渡市内の歴史的風致及び重点区域について</p> <p>(2) 平成31年度のスケジュールについて</p>
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席者	<p>&lt;委員&gt;</p> <p>会長 岡崎篤行 委員(学識経験者)</p> <p>副会長 小林祐玄 委員(関係団体)</p> <p>木村勉 委員(学識経験者)、加藤透 委員(関係団体)、 永松武彦 委員(関係団体)、牛腸明 委員(行政機関)、 松浦直人 委員(行政機関)、弾正成子 委員(地元有識者)、 萩野正作 委員(地元有識者)、伊藤光 委員(市職員)、 森川浩行 委員(市職員)</p> <p style="text-align: right;">11名(ほか代理1名、随行者省略)</p> <p>&lt;オブザーバー&gt;</p> <p>国土交通省北陸地方整備局建政部 都市調整官 田中正克、係長 小熊涉</p> <p>&lt;事務局&gt;</p> <p>産業観光部世界遺産推進課 課長 深野まゆ子、課長補佐 下谷徹、室長 岩崎成正、 係長 宇佐美亮、 係長 本間正寛、主事 市川守</p> <p>建設部建設課 課長 矢川和英、課長補佐 伊藤完一、係長 齋藤勝範、 主任 吉川歩</p>

会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次第</li> <li>・市民ワークショップ（鉾山町あいかわ歴史まちづくりワークショップ）について資料 1</li> <li>・佐渡市歴史まちづくり事業検討部会開催要綱</li> <li>・佐渡市歴史まちづくり事業検討部会 名簿（案）</li> <li>・歴史まちづくり庁内検討会議の進捗について資料 2</li> <li>・国史跡「佐渡金銀山遺跡」資料 3</li> <li>・佐渡相川の鉾山及び鉾山町の文化的景観パンフレット</li> <li>・佐渡市内の歴史的風致候補（案）資料 4-1</li> <li>・佐渡市歴史的風致維持向上計画における各歴史的風致の範囲（案）資料 4-2</li> <li>・佐渡市歴史的風致維持向上計画策定のスケジュール（案）資料 5-1</li> <li>・歴史的風致維持向上協議会 各回会議での審議・承認事項等について（案）資料 5-2</li> <li>・佐渡市歴史的風致維持向上協議会 名簿</li> <li>・佐渡市歴史的風致維持向上協議会条例</li> </ul>
傍聴人の数	1 名
備考	

会議の概要（発言の要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
深野課長	<p>これより佐渡市歴史的風致維持向上協議会の第 2 回会議を開催させていただきます。私、佐渡市世界推進課課長の深野でございます。進行の方を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。</p> <p>それでははじめに、佐渡市を代表致しまして、伊藤副市長よりご挨拶申し上げます。よろしくお願い致します。</p>
伊藤副市長	<p>皆さんおはようございます。お忙しい所お集まりいただきましてありがとうございます。</p> <p>この会議、第 1 回は 7 月に行われましたが、私が公務で、残念ながら出席ができませんでした。私にとっては今回が初めての出席でございます。どうぞよろしくお願い致します。</p> <p>本協議会の目的ですけれども、ご承知の通り市長が所望した地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律に基づく計画原案の作成でございます。ご存知の通り相川には、貴重な文化財が多数存在しており</p>

	<p>ます。これらを活かしたまちづくりを、是非皆さんで、考えていっていただけたらなと思っています。</p> <p>鉾山町相川の総合的な計画、この10年の計画を取り組む課題に対しまして、相川に精通しました皆様方のご意見をいただき、よりよいものを作り上げていきたいと思っておりますので、是非ともよろしくお願い致します。本日はありがとうございます。</p>
深野課長	<p>続きまして、当協議会の岡崎会長よりご挨拶の方よろしくお願い致します。</p>
岡崎会長	<p>いわゆる歴まちと呼んでいますけれども、歴まちは、県内では村上に続いて2つ目となります。全国的に言いますとこういう歴史まちづくりの国の制度には3つありまして、歴まちの他に、文化庁の重要伝統的建造物群保存と重要文化的景観。3つともやっているところというのは、全国に今のところ京都、金沢、日南と3つくらいですから、佐渡に歴まちができれば全国で4番目ということになり、佐渡が全国的にも先進都市だという証拠の1つにもなりますので、よい計画ができるように皆さんで協力して進めていきたいと思っております。</p> <p>どうぞよろしくお願い致します。</p>
深野課長	<p>それでは、会議を進めさせていただきます。まずは本日の会議の成立についてご報告をさせていただきます。</p>
岩崎室長	<p>会議の成立についてご報告させていただきます。私、世界遺産推進課の文化財室長の岩崎です。よろしくお願い致します。</p> <p>それではご報告致します。佐渡市歴史的風致維持向上協議会条例第5条第2項の規定によりまして、委員15名中、本日の出席委員は11名でありますので、会議が成立することをご報告申し上げます。</p>
深野課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、本協議会条例第5条によりまして、以後の進行は会長様にお願いしたいと存じます。どうぞよろしくお願い致します。</p>
岡崎会長	<p>では、お手元の議事次第、会議の次第をご覧いただきたいのですが、今日は報告事項が4つと議事が2つあります。時間につきましては、1時間半を目途に進めさせていただければと思っております。</p> <p>まずは報告事項で、(1)(2)(3)の3つ目までをまとめて事務局の方からご説明いただいて、ご意見を伺いたいと思っております。では、事務局の方で説明をお願い致します。</p>

<p>本間係長・ NCE</p>	<p>—説明—※説明内容省略 (1) 市民ワークショップについて資料 1</p>
<p>本間係長</p>	<p>—説明—※説明内容省略 (2) 事業検討部会の設置について</p>
<p>本間係長</p>	<p>—説明—※説明内容省略 (3) 庁内検討会議の進捗について資料 2</p>
<p>岡崎会長</p>	<p>ありがとうございました。 報告事項の 3 つ目までをご説明いただきましたけれども、これについてご意見やご質問がありましたらお願い致します。</p>
<p>松浦委員</p>	<p>検討部会の案の資料のなかで、名簿をつけていただいておりますけれども、11 番、13 番については佐渡地域振興局の地域整備部に入りますし、12 番については企画振興部地域振興局になりますので、このあたり訂正をお願いしたいと思います。</p>
<p>本間係長</p>	<p>申し訳ございません。</p>
<p>岡崎会長</p>	<p>その他ありますでしょうか。</p>
<p>服部氏 (代理)</p>	<p>代理で来ていまして申し訳ないですけども、今ほど(3)でご説明ありました庁内検討会議ですが、ワークショップが終わって、ワークショップで出された意見は、庁内会議のなかではどのような扱いをされてまとまっているのでしょうか。</p>
<p>本間係長</p>	<p>ワークショップで出された意見につきましては、まだ取りまとめが完了していなかったこともありまして、今ほどお示ししている 2 ページ以降の 6 枚のペーパー、それぞれ各回でこういう意見が出されておりますということで提供しまして、各課で確認をしているところでございます。 ただ、タイミングとしては、まだそのワークショップの意見が加味された事業提案という形ではないものですし、この後 4 月以降早急にワークショップですとか、部会で少しずつ煮詰めていくような意見も踏まえて、庁内からの弾を磨き直したり、練り直したりというような作業を始めていきたいと考えているところでございます。</p>
<p>岡崎会長</p>	<p>他にいかがでしょうか。</p>

<p>木村委員</p>	<p>これからの事かもしれませんが、さっきの1枚目、資料1のこのワークショップについて、一覧を説明していただきました。これを見ると、ほぼ行政にやってほしい事が書いてある。市民として何ができるかということがないんですよ。やっぱりそこが非常に大事で、行政が何かやってくれるだけじゃなくて、自分たちに何ができるかっていうことをこういう場で、ちゃんと市民が自覚する必要があるんで、私は、これから先は、意見を2つに分けるのにどういう誘導のされ方をするか、手法があると思いますけど、やっぱりあなた方に何ができるか、自分たちに何ができるかということも同時に考えてもらうような、そういうワークショップがいいんじゃないかというように思います。</p>
<p>本間係長</p>	<p>まさに今ご指摘いただいた通りでございます。ただ、私どもにちょっとその観点が当時抜けておりました、結果的に行政に対する要望というような形でのワークショップの取りまとめになってございます。</p> <p>このあと、4月から設置する部会に、地域の方、分団長さんなどが入っておりますので、その地元にもまさに住んでいる分団の方々から、改めて意見を出していただいたりですとか、こちらの方からワークショップでこういう提案があったので、この部分は地域に是非お願いできないかというようなところは、お願いを改めさせていただきながら、調整を図りたいと思っているところでございます。</p>
<p>岡崎会長</p>	<p>関連して私からも一言あるんですけど、ワークショップで出てきた意見で、できる事、できない事があるわけですよ。なので、最終的にどうなったというフォローを、どこかの時点ではやった方がいいと思います。せっかく意見を出したのに、その後何も音沙汰もないし、あれはどうなったんだという風にならないようにしていただければと思います。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p>
<p>永松委員</p>	<p>ちょっと念の為ですけれども、トロッコだとか、インクラインだとか、こういう復活が載っているんですけども、鉾山の施設ですから、鉾山保安監督局とですね、十分調整して話を進めていただかないと大きな問題になることがあります。</p> <p>それからもう一つちょっと気になっているのが、北沢の公園を作ったのですが、そこにレールが敷いてあります。ところがレールが8キロレールなんですよ。当時使っていたのは12キロか15キロレールなんです。だからやはり歴史は、やる時にはですね、元に戻すという意味では、その辺もしっかりと調査した上でやっていただきたいなと思います。</p>

本間係長	<p>今ほどおっしゃっていただいた通り、技術的にできることできないこと、やってはいけない事もなかには、市民のそれぞれの個人的な思いですので、含まれてしまっております。その辺は整理をしまして、また、地域の方にお返しをしたいなと思っております。</p> <p>当時のルール、ちょっと私、申し訳ありませんが、技術的なことが分かっていないのですけれども、そのあたりも現場に詳しい者と調整し、連携を図りまして、できることは適切に対応していきたいと考えております。</p>
岡崎会長	<p>他にいかがでしょうか。</p>
弾正委員	<p>地域代表のところ、1分団から5分団の分団長になっておられますが、1年2年で代わるのですけど、問題ないのでしょうか。</p>
本間係長	<p>この歴史的風致維持向上計画そのものは31年度末に作り上げて、スタートを切りたいと思っておりますので、部会につきましては、31年度1年で、一旦終了させていただく予定です。その後、こちらの協議会は10年継続をしまして、事業の進捗ですとか、改めての意見出しというのをお願いしたいと考えております。</p>
岡崎会長	<p>他にいかがでしょうか。</p> <p>では私から一つなんですけども、ちょっと気になるのがワークショップのなかで出てなさそうな、もしかしたら後ろの詳しいのにあるのかもしれないんですけど、まとめた表では見落としなければ出てなさそうだったのが、防災のことなんですけれども、先般も夷で火災がありました。ああいうことに対して対策を打てるのは、この歴まちの大きい役割ですので、そこら辺も今後のなかでご検討いただければと思います。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p>
永松委員	<p>私も常々思っているんですけれども、佐渡が世界遺産になるのは、残っている施設もさることながら、膨大な資料が残っていると言われてるわけで、それをPRしながらやってきているわけなんですけれども、そういうソフトを展示する場所がほとんど検討されてない。これはやっぱり、湿度だ温度だ開発だとか、いろいろな問題ありますけれども、そういうものを中長期的には検討しないといけないのではないかな。要するに、世界的なものであるわけであって、今検討されているものが世界的なものは殆ど、残念ながら入ってないわけですから、まちなみがよくなって行きやすくなるというのもあるし、目的として、そういうものを見るようなものを是非整備しないといけないのではないかな。そういうもので人が</p>

	<p>来るようになれば、いろんな整備がやれるわけですから。まずどうやって人を呼ぶか、ということを経済的に検討するべきだと思います。</p>
<p>深野課長</p>	<p>鉾山に関する様々な資料というものも貴重な財産でありますので、そういったところを展示する場所という、今度はハードの整備ということになりましようけれども、今のご意見も含めて、庁内の事業のブラッシュアップのところで参考にさせていただきたいと存じます。</p> <p>また、ハードの整備の後には、そこにソフトがあって、やはり地域の方々にその施設を育てていただく。そういった部分の啓蒙活動といいたいでしょうか、そういうところも合わせて一体的に取り組んでいく必要があるとは思っております。</p>
<p>岡崎会長</p>	<p>他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。また最後に言い忘れた事があったら、その時にでもお願いしたいと思います。</p> <p>とりあえず報告事項4番目のご説明をお願い致します。</p>
<p>宇佐美係長</p>	<p>—説明—※説明内容省略</p> <p>(4) 文化財の関連計画について資料3</p>
<p>岡崎会長</p>	<p>これにつきましてご意見ご質問ありましたらお願い致します。</p>
<p>牛腸委員</p>	<p>今ほど説明がございましたけれども、いわゆる計画づくりにあたっては、歴まちと文化的景観、連携してやっていくという話でございましたけれども、具体的に事業をやるにあたって、地域が被るなかで、各省庁の事業が入ってくることになるかと思うんですけれども、その事業レベルでの調整というのは、どのように考えておられますでしょうか。</p> <p>要は、国交省、文化庁の事業をバラバラに同じようなことをやることのないように、どういう風に調整されていくのかなということなんですけど。</p>
<p>深野課長</p>	<p>今、文化的景観の計画をしている部署も、世界遺産推進課のなかの調査係でございます。一方、歴まちにつきましては、文化財室ということで、同じ課のなかにありますので、もちろんその、課内の連携調整会議は行っていくと。一方その考え方につきましては、全庁の会議のなかでも、併せてお伝えをしながら、お互いにリンクをして重ね合わせて、調整をするように進めて参りたいと思っております。</p> <p>特に会長様が先ほどおっしゃった防災ですとか、まだここには明らかになっていないものも、担当レベルの方ではいくつか上がってたりし</p>

<p>牛腸委員</p>	<p>ますので、そういったものを全て同じテーブルに上げて、それぞれの計画に齟齬のないように進めていくということを心がけてまいります。</p> <p>もう一度確認でよろしいですか。</p> <p>まだ議論に入っていませんけども、資料 5-1 の今後の策定スケジュールがございすけれども、文化的景観のなかでどういう事をお考えになっているかという部分が、この会議の資料では全然見えないわけなので、その部分を今後、この歴まちの計画に落とし込んでいくなかで、文化的景観の方で何をやろうとしているのかということも、ご説明いただいた上で、歴まちの計画をまとめていく必要があるのかなと考えておりますので、ご意見申し上げたというところがございます。</p>
<p>本間係長</p>	<p>今現在、文化的景観の方で具体的にこういう風に取り組みますというところは、申し訳ありませんがご説明する材料を今持ち合わせておりません。</p> <p>この後、世界遺産推進課長が申し上げた通り、世界遺産推進課のなかで、文化的景観、歴まち計画を並行して調整を図っていくという状況になりますので、必要なものはもちろん住み分けをして、必要なものは連携を図ってというような形で、よりよく具体的なものが実施できるように調整を図りたいと思っております。</p> <p>今現在、世界遺産推進課では、主に文化庁の予算を付けていただいて、貴重な文化財、建造物等々の修理修景を図っているという状況でございますが、この歴まち計画につきましては、語弊があるかもわかりませんが、国土交通省の予算を何とか引っ張ってきて文化財と結びつけて、予算を上手に捻出して有効に使っていかうというような構想もございす。</p> <p>そんななかで、岡崎会長からもご指摘いただきました防災ですとか、駐車場等々の整備につきましては、文化庁の予算ではなかなかできないものですが、この文化財を守る、活用する、活かすというような観点からの防災、駐車場の整備につきまして、予算という面而言えば「歴まち計画」で引っ張ってきたいなど。地域の方々からも意見を出していただいて、どのように自分の地域を守っていくかというところをお話いただいて、活用できるような形をつくっていきたいと思っております。</p> <p>まちなみの修景等につきましても、今現在、文化庁の予算ですとか、市の単独予算というような部分で、若干実施をしておるところでございますが、こちらの歴まちの計画をつくるなかで、国土交通省の予算等々、上手に活用して、さらに、効果的な事業を実施するというような形で、調整をしていきたいと考えております。</p> <p>それからもう一点、拠点施設という部分で、この 4 月 20 日にガイダン</p>

	<p>ス施設きらりうむ佐渡がオープンします。そちらが下町の拠点になり得るのかなというように思っておりますけれども、上町の方で今、人々が集うとか、シンボリックなというような、拠点施設というのがなかなかないなかで、何かしらそういったものをつくっていききたいなど。そこが適地かどうかちょっと今申し上げられませんが、例えば鉾山クラブですとか、そういったところの修理等を図りまして、人々が集うようなところに修理修景していければいいなというような考え方でございます。</p> <p>このあたりは、歴まち計画を策定することが、より効果的だという考え方でございますので、そのあたりもまた、皆様方にご意見をいただきながら計画をつくり込んでいきたいと考えているところでございます。</p> <p>歴まちと文化的景観とでそれぞれできること、できない事があるので、うまく組み合わせて、最善の計画をやりましょうという事ですので、そういう風に進めていただければと思いますし、それから1回目にも申し上げたかもしれませんが、世界遺産の方で今やっている専門家会議というのがありまして、そこでかなり細かい技術的検討を進めていますので、全体として段取りが大変だと思いますけど、そちらとも調整しつつ、齟齬のないように進めていただければと思います。</p> <p>他いかがでしょうか。</p> <p>とりあえず報告事項は一旦終わらせていただきまして、議事に移りたいと思います。議事が2つありますが、そのうちの1番目の方ですね、まずご説明お願い致します。</p>
岡崎会長	<p>歴まちと文化的景観とでそれぞれできること、できない事があるので、うまく組み合わせて、最善の計画をやりましょうという事ですので、そういう風に進めていただければと思いますし、それから1回目にも申し上げたかもしれませんが、世界遺産の方で今やっている専門家会議というのがありまして、そこでかなり細かい技術的検討を進めていますので、全体として段取りが大変だと思いますけど、そちらとも調整しつつ、齟齬のないように進めていただければと思います。</p> <p>他いかがでしょうか。</p> <p>とりあえず報告事項は一旦終わらせていただきまして、議事に移りたいと思います。議事が2つありますが、そのうちの1番目の方ですね、まずご説明お願い致します。</p>
市川主事	<p>—説明—※説明内容省略</p> <p>(1) 佐渡市内の歴史的風致及び重点区域について <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料4</span></p>
岡崎会長	<p>これにつきましてご意見ありましたら、よろしくお願ひします。</p> <p>前回からだいぶ時間が開いたので、歴史的風致ってなんだったかなあ、というところがそもそも分からなくなったんじゃないかと思うんですけど、歴史的風致っていうのは、大雑把に言って、50年経っている建物があるところで、50年経っている活動があるところという、大雑把に言うところになります。なので、割とお祭りなんかが多いんですけど、地元の伝統的な産業とか、そういうものも含まれてくる。それを最初は17挙げてあったんですけど、いろいろ整理した結果、今11になっている。いかがでしょうか。</p> <p>私個人的に気になっているのは、最初に挙がっていた17個あった時の牡蠣養殖なんですけど、理由があって今回外されたんだと、ちなみに外れているのは16と17ですね。それ以外はまとめて整理されているので、</p>

	<p>どこかに書き込まれているんですけど、資料 4-1 のうち、16、17 がどうやら外れているようです。外れていることは、調整等で理由があるんでしょうから、これはしょうがないと思うのですが、加茂湖で牡蠣養殖というのは、背景に金北山が見えてっていうのはですね、今回も見て、なかなか魅力的な景観だと思いますので、今回じゃなくても、また別の機会にも何か取り上げるといいんじゃないかとは思いますが。特に文化的景観には割とぴったり合っているテーマじゃないかと思ったりもしますので、また別の機会にでも取り上げることができたらいいんじゃないかなとは思っております。</p> <p>他に重点区域の方、いかがでしょうか。基本的に歴まちの具体的な事業を進めていくのは重点区域のなかになります。事業を進めていく範囲とっていただければと思います。よろしいでしょうか。</p> <p>今後、先ほどのご説明にもありましたように、省庁との、国との調整等で、また若干変更になるところがあるかもしれないというところで、そこら辺は事務局にお任せするというところで。ただ、今後の会議で、最終的にどうなったかというのは出てくるわけですね。それまでの間、事務局にお任せするという事でよろしいでしょうか。</p>
委員一同	(その他、特に意見なく承認)
岡崎会長	<p>ではそのように進めてください。</p> <p>では、議事のもう 1 つ。2 つ目ですね。お願いします。</p>
本間係長	<p>—説明—※説明内容省略</p> <p>(2) 平成 31 年度のスケジュールについて資料 5</p>
岡崎会長	これについてご質問ご意見あればお願いします。
松浦委員	<p>この計画のなかでですね、ワークショップで「にぎわい空間創出支援モデル事業補助金」を活用して、今回の意見をいろいろ聞いていただいたわけですが、この事業での取り組みは今年度で終わりなのか。次年度はこの事業を活用した取り組みというのはないのか。</p>
本間係長	<p>資料 5-1 の下から 3 段目、ワークショップのところに書かせていただきましたが、「にぎわい空間創出支援モデル事業補助金」ということで県の方からお金を準備していただきまして、この事業にご協力いただいて、ご支援をいただいているということで、大変ありがとうございます。今ほどご指摘いただいたものにつきましては、31 年度は、もう既に県の方にもまた要望を上げさせていただいて、中身につきましてはわかりまし</p>

	<p>たよというような状況で、お話をいただいているところでございます。</p> <p>この補助金の対象事業につきましては、計画策定の専門家へお願いをする委託業務ということで、補助金申請の中身としては、そういう形で出させていただいております。32年度につきましては、この計画ができあがって、相川の方々を中心に、市民の方々にこういう計画ができあがりました、是非皆さん一致団結して進んでいきましょう、事業を実施していきましょうというようなことで、お披露目の講演会ですとか、決起集会みたいな事ができればいいかなあというような考え方でおりますが、これについては、予算的なこともございますので、明確にはもうちょっとお待ちになっていただければと思います。市民の方々に周知というようなことも、もちろんやらせていただこうかと思っているところでございます。</p>
<p>松浦委員</p>	<p>ありがとうございます。先ほどの木村委員からのお話にも関連してくるのですが、私もワークショップに相川の一市民のつもりで参加させていただきましたけれども、やはりそのなかで感じたのは、先ほど木村さんからお話があった、どうしても行政に何を求めるかというようなことが話の中心になって、市民主体で取り組んでいこうとか、そういった部分の話になかなかならなかったなと感じています。市民の方自体、非常に熱意を持って色々な意欲的な発言をいただいているのですが、ただ全体として、やっぱり行政に求めるという、まあ行政の計画づくりですので、そういった風になるのはある程度しょうがないのかもしれないけれども、ただやはり市民主体の活動をつくっていくというのが、この相川地域にとっては非常に重要ななと思っています。</p> <p>元々このにぎわい空間創出支援モデル事業というのは、こういった今のような活用ももちろんいいんだと思いますけれども、市民主体でまちをつくっていく、それをサポートしようというか、そういう風な事業の趣旨を持っているものという風に理解していたのですが、この事業を使うかどうかは別としても、やはり歴史まちづくりの枠からはみ出てくる部分もあるのかもしれないのですが、こういった事業も可能なら活用しながら、そういった計画づくりに留まらない、市民主体で色々な地域を動かしていく、そういったようなところを併せて進めていく必要があるんじゃないかなという風に感じているところです。</p> <p>それと関連して、相川地域だと相川支所さんが中心となって、相川の地域づくり団体の方といろいろ勉強しながら、町民遠足ですとか、いろんな取り組みをやっているようなんですけども、そういった動きとも連動して取り組んでいく必要があるのかなと思いました。</p>
<p>深野課長</p>	<p>ご提案ありがとうございます。本当に、まさにハード整備はそれを</p>

萩野委員	<p>どう活用するかというところがあつての整備だと思っております。その活用方法のなかには、やはり住民の方々にも参画していただきたい。そういう住民の団体といましようか、そういう形をこれからどうやってつくっていくかということも、1 つ大きなテーマでありますので、振興局、相川支所と連携させていただきながら、取り組んで参りたいと思っております。ありがとうございます。</p> <p>皆さん懸念している通り、地元の方のやる気というかそれが出てこない、非常に他地区を見ていると、むしろ逆に県の予算を使っているなあと、地域おこしの会を使っているようなところが、私の知っている範囲でいっぱいあると思います。官だけでやれること、官と民が一緒になってやること、それから民だけでしかできない事があると思うんですけど、逆に、分団長さんが今度入るわけで、分団長さんもできるだけ地域の人とミニワークショップみたいなものを開催して、地域を盛り上げていけるような形にしないと、特に相川の祭りに関しては本当にか細くなっていく一途です。ですので、そういう風なことで、ここにも乗っておりますし、地域でつくれるまちというのがあるわけですから、ここまでは皆さんでやってくださいよ、但し行政はここまで応援できますよとかいうことをきちっと明確にださないとはですね、待っているだけです。どんどんやっぱりここは、地域住民がやって欲しいということを明確に、言った方がいいと思います。</p> <p>それともう 1 点ですね、私まちづくりみたいなことに関わっているものですから、建物を保護するという観点から、京町なんか見ていると、地域にお年寄りが住んでいるのですが、亡くなってしまうと、皆さんもう既に東京とか都会に出ているもんですから、地域の人がそれを教えて行政と一体にならないと、突然壊していったりとか、なかに相当いい物があつてもまったくなかったりとか、非常に地域の宝を守っていくんだ、建物ばかりでなく、なんでもそうですけど、やっぱりこう、地域の親分的な存在の人が各地区に存在すると思うんですけど、そういう方々との会話っていうんですか、遅いということではないんですけど、もっと頻繁に地域に入り込んで、行政も向こうが言うのを待つんじゃなくて、こっちからどんどんお願い事をしていかないと、突然壊されてみたり、突然物がなくなってみたりという事が出ていますので、その点、もう少し踏み込んだやり方をしていくといいのかなという風に思います。</p>
深野課長	<p>ご丁寧ありがとうございます。本当に貴重な宝が、ご高齢でお亡くなりになって、次の代になって、いつの間にか散逸してしまうということもお聞きしております。今おっしゃっていただきましたように、行政としましても、この事業を契機に、できるだけ積極的に地域の皆様方に</p>

	<p>お伝えしていくというような努力をしたいと思っております。ありがとうございました。</p>
<p>岡崎会長</p>	<p>他にいかがでしょうか。</p>
<p>木村委員</p>	<p>次回に歴史的風致形成建造物の承認という事案がありますが、お願いなんですけど、絞っていく過程を説明していただきたい。10個挙げてどうだだと、10個の検討しかできないので、そうではなく、どういう風に絞り込んで、どういうものがあるって、そのなかからこう選んでいったというのをご説明いただくと、充実した議論になるんじゃないかと思えます。是非そのあたりもご説明いただけたらありがたいと思えます。</p>
<p>本間係長</p>	<p>わかりました。そのようにさせていただきますと思います。</p>
<p>岡崎会長</p>	<p>他にいかがでしょうか。</p> <p>私から一つ。これも申し上げたかもしれませんが、これ確か文化財保護審議会の方の照会かなんかありますよね。確かやっているような気がするんですけど。景観審議会はマストじゃなかったような気がするんですけど、場合によっては基準とかをいじると関わってくるかもしれないので、そこら辺もスケジュールを睨みつつ、さっきの専門家会議等のスケジュールを早めに睨みつつ、ちょっと考えた方がいいかなど。直観的にはですね、結構これ厳しそうな気がするんです。特に後ろの方でバタバタしそうな感じがするので。なぜかと言いますと、今はその計画書をつくる事で、頭が一つのところにいつているんですけど、実際はですね、その次のステップがあるんです。例えば、本当にここの範囲は助成金を出す範囲と決めて、そここの建物に出して、それがいくらで、それが文化的景観との基準とのすり合わせとか、どうのこうのと色々出てくる。それがないと動かないので、そこら辺までをある程度想定しつつやらないと、目次のレベルだけでは終わらないので、それこそさっきの形成建造物を選ぶにしても、結構これも調整事項とかいろいろ出てきて、かなり時間かかるんですね。なので、目次だけ見てやっていると後が相当きつくなってくると思います。そこら辺、あまり大風呂敷を広げても、佐渡市の予算規模からいってできる事がそんなにたくさんあるとは思えないので、早めにある程度絞って、発散しないようにしないと間に合わない気がします。</p>
<p>小林副会長</p>	<p>先ほど会長が言われましたように、歴史的風致、前回からかなり時間が経っていて、それそのものが何かなあと。あとは前回話をさせていただいて、どうしても目的とかお金がどう出るのかとか、何をやっていけ</p>

ばいいのかっていうことが、何度聞いてもぼわーっとしているのですが。今日のお話だけですと、文化財というか、それと同じような物に対してお金の助成をしていくのか、祭りとか神社とかそんなことにお金を使っていくのか、住民全体のことには使わないのかというようなとか、そういうところをもっとお聞きしてみたい。およそどれくらいのお金が出るのか、そういうことがわからないままにワークショップをやっているのか、市の側は、あなた方は何ができるのか、そういう話し合いをしてくださいと、何度もそれをおっしゃっているんですが、ワークショップに出てきた人たちは、あれやってくれ、これやってくれという話なんですね。金額の規模がわからなくてあれやってくれ、これやってくれですので、はっきりいってお年寄りばかり出てきたので、住民全体の意見ではないと。私はあの時も何度もそう言った、これは住民全体の意見じゃなくて、未来の相川に住んでいる、そういう人たちの、相川で子供を育てていく、そういう人たちが、何を望んでいるのかという視点がまったく抜けているわけで、お宮さんの改修に何億も使おうが、そのことも大事かもしれないけど、それだけで若い人たちが佐渡に魅力は持たないのではないかと。10年間こればかりに金を使ったら、建物の修復、景観はできたけど人はいなくなった、というのもあの世から見てみたいなあと思うんですけどね。

本間係長

この歴史的風致維持向上計画を作成するという意味合いについては、歴史ですとか文化財の目線でまちづくりをしていこうというような形で捉えているところでございます。今ほど小林副会長さんにおっしゃっていただいたような、歴史的な建造物の修理などの意見が出てきていると思うんですけども、まずは市民の方々がどういった思いで、実際に何をしたいんだというのをまずお伺いしたかったというのが、ワークショップを先にやらせていただいたという意味合いになってございます。

確かに年齢構成が上な組織、集まりになってしまったんですけども、そのなかでもご意見としては、若い人の意見も聞いてみたいというようなこともおっしゃっていただきましたので、何かしらその若い人が発言できるような機会、例えば商工会の青年部が若いといえるのかがちょっとわかりませんが、その辺りの方にも部会に入っていて、ご意見を改めて聞きたいなと思っているところでございます。また、予算規模につきましても、今のところこれぐらいが準備できますというようなものは、正直まだそこまで調整が役所のなかで進んでいないんですけども、このぐらいの事業ボリュームであれば、逆に幾らぐらいの予算を確保したいということで、また財政当局へ話をするというような形で、調整を進めたいと考えているところでございます。

具体的に今のところ、これをやりますあれはやりますというような

	<p>ころが申し上げられなくて、皆さん方にわかりづらい説明になっているところなんですけれども、具体的に部会の意見、庁内検討会議の意見について、ある程度のすり合わせが進みましたら、また皆様方に、今こういったものをやろうとしております、やりたいという意見が上がっておりますというのは、会議の前に、資料等でお届けしたいと考えております。</p>
岡崎会長	<p>なるべく具体的な、論点があまりずれないようにしつつ、進めていただければと思います。他にいかがでしょうか。だいたい、予定した時間になっておりますので、よろしいでしょうか。</p>
委員一同	<p>(その他、特に意見なく承認)</p>
岡崎会長	<p>では、そんな風に進めていただければと思います。 以上で、議事は終了しましたので、事務局にお返し致します。</p>
深野課長	<p>岡崎会長、委員の皆様、誠にありがとうございました。 この鉾山町相川のまちづくりを目指す歴まちの計画につきましては、地域のまちづくりに繋がるもの、そして、それは佐渡全体の活性化に繋がる重要なプロジェクトだと思っております。そういうところの意識を持ちながら、また次回、皆様方とこういった場で様々な意見を交換させていただきたいと思っております。大変積極的なご意見、貴重なご意見をいただきまして、誠にありがとうございました。 それでは閉会にあたりまして、小林副会長から、一言ご挨拶をお願い致します。</p>
小林副会長	<p>ごめんください。皆様方、10時から本当にお忙しい所お集まりいただきまして、大変ありがとうございました。今までの経過というか、報告事項が4点くらいと、その後の計画、承認していただきたい事項という事で、風致地区の候補を絞っていくということ、2つ目はそういう絞り方をしていく重点区域としては相川を選んでみたいというような事、それからこの後の平成31年度、今年タイムスケジュールでしょうか、そういうことを承認いただきたいという事でございました。 これで今日の会議は終わるわけですが、皆さん方のご意見のなかには、もうちょっと具体的なものを出していただきたいとかありまして、文化財室はなかなか大変なんだなと思うのが1点と、2点目は私、相川地区の住人なんです、本当に申し訳ないなと。もうちょっと相川の人しっかりしなさいよと、やってもらうんじゃないかと、あなた方がやるんですよと、身に染みてひしひしと感じさせられまして、帰りはトボトボと</p>

深野課長	<p>帰ろうかなと思います。これに懲りないで、また委員の皆様方にお集まりいただきまして、いろんなご意見をお聞かせいただいて、私がいなくなっても、相川地区がよくなったなという風にしてほしいと思います。</p> <p>本当に本日は、どうもお忙しい所、大変ありがとうございました。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは以上をもちまして、佐渡市歴史的風致維持向上協議会を終了させていただきます。本日は大変ありがとうございました。</p> <p>(11 : 30 終了)</p>
------	---